

ディボーション質問表

10日(日) 先週一週間のディボーションをふり返ってみましょう。

1. 心に残った箇所、教えられた箇所に何か共通点はありましたか？
2. その中で一番心に残っていることは何でしょうか？
3. 教えられた事をどのように先週の歩みの中に生かせたでしょうか？ その事を誰かに分かち合ってみませんか。

11日(月) ヨハネの手紙第三

1. 真理に(みことば)歩むことと健康との関係を考えてみましょう(全体、特に1~4節)。
2. もてなしについてあなたの心はどう考えていますか(5~8節)？

12日(火) ユダの手紙

1. クリスマンを名乗りながらイエス・キリストの価値観と生き方を否定する者が現われた場合、彼らに合わせず、戦う心構えがありますか？
2. 今日のテーマは敬虔です。 信仰者の敬虔な生き方とは何か、考えてみましょう。

13日(水) ヨシュア記1章

モーセの死後、国家の指導権はヨシュアに移り、彼の指揮のもとカナンの地にイスラエルの領地が拡大します。 獲得した領地は十二部族に分割され、使命を終えたヨシュアは人々を訓戒し、平安のうちに死んでいきました。

1. 神様がこの箇所でヨシュアに対して示した励ましと、警告は何でしょうか。 この励ましと警告を自分の生活の中でどう実践しますか？
2. この時、ヨルダン川を渡ろうとしているイスラエル人たちはヨシュアとカレブをのぞいて、全員エジプトを出たときには20歳以下、荒野の40年を加えて60歳以下の者たちでした。 彼らにとって定住できる土地、というのはどんなに貴重であったか、想像してみましょう。

14日(木) ヨシュア記2章

1. 売春婦ラハブのとった行動がなぜ、神に評価されているのか考えてみましょう。 人間の常識とどこがちがいますか(ヘブル11:31参照)？
2. このラハブは後にサルモンの妻となり、そこから4代目にダビデ王が生まれます。そしてその家系はイエスへと続くのですが、彼女をこのように記録している聖書からあなたはどんな神の性質を見ますか？

15日(金) ヨシュア記3章

1. モーセがエジプトを出るときに海が干上がったのと同様に、ここではヨシュアに率いられた民がヨルダン川を渡るときに川の流れがせき止められ、乾いた土が表われました。 自分が問題に道をふさがれ、前に進めないと思ったときに突然、道が開いたというような経験はありますか？ 思い出し、感謝しましょう。
2. 「主の契約の箱」がヨルダン川に入るとともに水がせきとめられ、箱をかつぐ祭司達が川の真ん中に立つ間に、民は全て渡り終えました。 ヨルダン川の流れをこの世の流行や価値観だとすれば、それに逆らって立つだけの力ある真理を神は「契約の箱」によって表しています。 あなたが最近発見した神の真理を自分の言葉で書いてみましょう。

16日(土) ヨシュア記4章

1. 「契約の箱」が川の真ん中にとどまり、水がせき止められている間に民は急いで渡った、とありますが、このときの彼らの気持ちを想像してみましょう。 神が道を備えたときにあなたはどのように応答してきましたか？
2. この出来事はイスラエルの子どもらに語り継がれました。 あなたが子どもたちに、または若い世代に伝えたい信仰の証は何ですか？ それを書き留めてみてください。